

東通村の“稼ぐ力”向上のためのワークショップ参加者募集

村では、令和2年7月21日に国立大学法人弘前大学と連携協定を締結し、相互の密接な連携と協力により、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的とし、これまで農業分野における共同研究事業を展開して参りました。今年度は、尻屋地域活性化調査研究事業を進めており、下記の内容でワークショップを開催、参加者を募集しますので地元尻屋地区の方はもちろん、村内外の興味のある方々についても参加をお待ちしております。

【募集期間】 令和5年8月1日（火）から令和5年8月25日（金）まで

【応募先】 東通村役場 企画課 企画グループまで ☎：0175-33-2263（企画課直通）

①お名前 ②年齢 ③お住いの地区（村外の方は市町村名）④連絡先

【開催日】 第1回 令和5年 9月 9日（土） 9：00～12：00

第2回 令和5年 9月23日（土） 9：00～12：00

最終報告会 令和5年10月 3日（火） 18：00～19：30

※下のQRコードからでも申込できます。



【開催場所】 東通村役場4階大会議室 ※1日のみの参加でも可とします。詳しくは企画課までご相談ください。

【テーマ】 「東通村の“稼ぐ力”向上のための事業（価値創造）について話し合う」

【概要】 地域の“稼ぐ力”向上を目指し、東通村内の地域資源を活用した皆さんのアイデアを育て、一緒に形にしていくワークショップ型の勉強会を開催します。今年は「尻屋」をキーワードにいたれた取組みを考えていきます。高い評価を得た取組みについては支援者、専門人財を交えたブラッシュアップを通じ、次年度以降、パイロット事業（試行事業）として進めます。東通村の地域資源を活用した“稼ぐ力”向上のために、協働していただける参加者を募集します。是非積極的にご参加ください。

「早掛沼ため池改修工事」に伴う交通規制について

下北地域県民局では、昨今頻発している異常な大雨や地震等の災害によるため池の決壊等の被害を未然に防ぐため、令和4年度から早掛沼ため池の改修工事を実施しています。今年度は堤（市道）の下に埋設している放流管の交換作業にあたり、市道の一部を開削するため、沼側に迂回路（仮廻し道路）を設置します。今年度の工事期間中は、迂回路を利用した片側交互での通行とさせていただきます。皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

<迂回路の使用期間（予定）>

・令和5年10月～令和6年3月まで

<迂回路のご利用にあたって>

- ・大型車両の通行は安全性の観点から極力ご遠慮いただきます。
- ・信号機または交通誘導員の誘導は厳守してください。
- ・救急車、消防車などの緊急車両が通る際は、緊急車両の優先にご協力ください。



<問合せ先>

青森県 下北地域県民局
地域農林水産部農村整備課
☎：0175-22-3225（直通）